

平成 27 年 1 月 27 日
京福電気鉄道株式会社

2月3日は節分 おもしろたのし節分の風習
嵐電に節分お化け現る！

旧暦では2月3日の節分は、「立春」の前日であり、今の大晦日に当たります。「立春」は一年の始まりとされ、節分の日には、豆まきなどで厄払いをします。江戸時代の末期頃には、普段とは違う姿形に化けて鬼をやり過ごす“節分お化け”という風習が庶民の間にありました。

15年前より、“節分お化け”の風習を復活させようとする「こったいの会」（嶋原 司太夫が運営する嶋原（島原）応援団）が、今年も、お化けに仮装し、嵐電沿線の節分行事が行われている壬生寺（嵐電：四条大宮駅）、天龍寺（嵐電：嵐山駅）をお参りします。

京都市は昨年3月、「花街の文化」を市独自の無形文化遺産に選定し、また、同じく11月には嶋原で新しく太夫（葵太夫）が誕生しました。花街では今も受け継がれている“節分お化け”ですが、京都の街を練り歩く二人の太夫を含む“節分お化け”の一行を節分の行事のひとつとしてお楽しみください。

●節分お化け乗車日時●

平成 27 年 2 月 3 日（火）

四条大宮駅発（14時35分）



嵐山駅着（14時57分）

※臨時電車ですが、各駅より一般のお客様もご乗車いただけます。

（昨年の様子）→

